



# 入院診療計画書 「感染性腸炎の治療を受けられる

# さんへ」

(病名) (症状) 下痢 (説明日) 年 月 日 (ご本人・ご家族) 確認サイン

経過	入院時	2日目	3~4日目	5日目(退院時)
月 日	月 日	月 日	月 日~ 月 日	月 日
到達目標	脱水症状が改善する。		食事開始により症状の悪化がない	活気が戻る。
治療	持続点滴を始めます。必要時は抗生剤を使用します。			検査結果で点滴が中止になります。
手術	□無 ・ □有 (術式: )			
検査	血液検査・検尿・胸部レントゲン検査、便検査をします。	必要時に検査があります。		退院時、必要に応じて血液検査やレントゲンがあります。
薬剤	現在服用されている薬があれば、全て看護師にお渡しください。症状に合わせて薬がはじまります。内服薬をお渡しします。薬剤師からの内服指導は医師の指示により行いますのでご希望があれば看護師にご相談ください。			
全身管理	毎日検温をします。但し熱がある時は例外です。10時に尿・便の回数をお尋ねします。点滴が確実に入っているか、点滴の漏れがないか、夜間も巡回し点滴の管理をします。下痢のため、おしりが赤くなった場合はお知らせください。			
食事	特別な栄養管理の必要性 □有 ・ □無 症状により絶飲食になることがあります。 アレルギーがあればお知らせください	症状に応じて食事が始まります。		
排泄	トイレは専用のトイレを使用してください。オムツはビニール袋に入れて白いダストボックスへ入れ、十分に手洗いをお願いします。			
安静	ベット上安静のため、トイレはポータブルかベット上になります			
清潔	入浴はできません。	看護師が身体をお拭きします。		
患者・家族への説明	主治医から病状・検査結果・治療について説明します。 看護師が入院生活のオリエンテーションをします。 中学生以下のお子様の面会はできません。 感染防止のためエプロン使用、排泄物分別などを説明します。 治療・福祉などの相談がある場合は、看護師が相談員にお尋ねください。			医師より退院の説明があります。看護師より退院後の生活や次回受診について説明します。

※ 症状により、予定と異なる場合があります。分からないことがあれば、お気軽に主治医や看護師にお尋ね下さい。

※ なお、この計画書を病院側から受け取られた後は、患者さんの責任の下、保管していただきますようお願い申し上げます。

( 病棟 号室) 主治医

印 担当看護師署名

担当者署名